



# 野球したい 中学生集まれ

## 大台中が 廃部 奥伊勢クラブ設立

大台町に、中学生の硬式野球チーム「奥伊勢ベースボールクラブ」が設立された。大台中学校の野球部が今夏、部員不足で廃部となり、高校野球を目指す中学生がプレーする場がなくなったため。来年度のリーグ加盟を目指し、メンバーを募集している。

(戸川祐馬)

設立を呼び掛けたのでも、「野球をやりは、同町で中学生の軟たい子ができる環境式野球を指導してきた」と、チームを立ち小掠文朗さん(五せら六)上げた。同町の大台地域に「社会体育野球部」とは、小学生の軟式野球して活動してきたが、チーム「MKフェニックス」がある。協和中大台中の野球部がなく、チームには野球部があるが、なったことで解散。そ

大台中は受け皿がなくなった。松阪や伊勢市のチームに活動場所を求め、送迎の問題もあり、野球を続けることは簡単ではない。

さらに、協和中の野球部も現在の部員は十人。宮川地域の宮川中にも野球部はあるが、少子化が進む中、二つの中学校の野球部の存続は時間の問題。こうした事情も設立を後押しした。

「コーチから硬球の握り方の指導を受ける岡野真治君」大台中学校で

## 高校を想定し硬球で練習

クラブは、高校野球に円滑に移行できるように、硬式としたことが特徴。津市を本拠地とする社会人硬式野球チーム「奥伊勢クラブワイルドボアーズ」との合同練習も予定され、第一線で活躍する選手から指導を受けられる。

ただ、現在のメンバーは一人。協和中一年の岡野真治君(ミ)は「試合がしたい」と仲間が増えることを望む。小掠さんも「今は少人数でみっちり技術指導できるが、いずれは試合に出られるようにしたい」と話す。

練習は土日、祝日の午後、場所は宮川高校や大台中学校など。月会費は四千元。問い合わせは、事務局の出口弘和さんへ電090(1981)5666へ。

松阪紀勢版

津市万町本通り 050(0)225-1026  
年 末  
ビッグセール  
沢徳仏壇店

「御遷宮田

松阪の  
八柱神社

来年が遷宮の年に